

<Ⅰ 新たな受入環境充実校設置の背景及び目的>

設置の背景

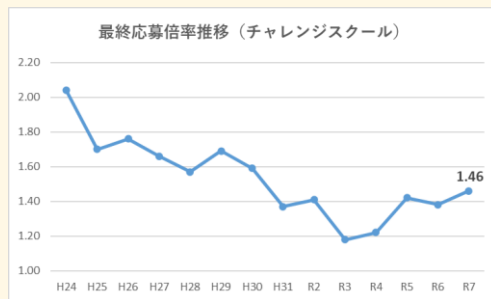
チャレンジスクールの特徴

【課程・学科】昼夜間定時制・単位制・総合学科

- 生徒は、自分のライフスタイルや学習ペースに合わせて午前・午後・夜間の時間帯を選んで入学
- 基礎・基本を重視した学習を行うとともに、総合学科の特性を生かし、多様な専門科目を設置
- カウンセリングや教育相談の充実など、心のケアに配慮したきめ細かい指導の実施
- 学力検査や調査書によらず、生徒の意欲を重視した入試の実施

チャレンジスクールの状況

- 令和7年度チャレンジスクール全体の応募倍率が**1.46倍**となっており、依然として**1倍を超える水準**



- ・応募倍率は、午前部、午後部が夜間部と比較して高い
- ・チャレンジスクールの中には、三修制を活用して6割弱の生徒が3年で卒業している学校も存在

設置の目的

令和6年10月「都立高校におけるチャレンジサポートプラン」

「困難を抱える生徒の背景や事情は様々であり、相談体制の充実や柔軟な学習・教育環境が必要となります。困難を抱える生徒も含め、**生徒の多様性に幅広く対応できる学校**として、**昼夜間定時制高校のチャレンジスクールとは別に、柔軟できめ細かな教育課程や教育相談体制の充実**を図った新たなタイプの学校を開校します。新しいタイプの学校においては、多様な生徒間の交流の機会を確保していきます。」

チャレンジスクール等の設置場所を基に、地域バランス等を踏まえ、**深沢高校**（世田谷区）を「**新たな受入環境充実校**」へ改編

<Ⅱ 新たな受入環境充実校が目指す方向性>

入学を想定している生徒像

- ・自らの**個性や能力を発揮し、充実した学校生活を送りたい**と考える生徒
- ・基礎学力を身に付け、**目標に向かって挑戦したい**生徒
- ・小中学校で不登校を経験したが、**学び直したい**と願う生徒

学校コンセプト

- ・生徒の興味・関心を喚起し、**学ぶ意欲に応える**学校
- ・生徒の多様性に幅広く対応し、**生徒のペースで成長できる**学校
- ・生徒の居場所を創出し、**生徒が安心して学べる**学校

〔取組の方向性〕

- チャレンジスクールの良さを全日制高校にも取り入れ
- 生徒の多様性や興味・関心に合わせた教育を柔軟に展開できるよう、デジタル技術等を活用した取組を積極的に推進

<Ⅲ 新たな受入環境充実校（深沢高校）の概要>

1 学校所在地

東京都世田谷区深沢 7-3-14
〔最寄り駅〕東急田園都市線 桜新町駅 徒歩15分

2 改編予定

令和8年4月1日

3 学校規模等

〔課程・学科〕全日制課程・単位制・普通科
〔募集人員(予定)〕1学年4学級 160人

4 学校の特徴

- ✓ **単位制**の仕組みを活用し、生徒は**自らのライフスタイルに合わせた登校時間**（8時30分から10時30分までの間）を選択することが可能
- ✓ 生徒の能力・適性や興味・関心、進路希望等に応じた**多様な選択科目**を設置
- ✓ 習熟度別の**少人数指導**など、生徒の学習状況に応じた**きめ細かい指導**を実施
- ✓ 不登校傾向の生徒等を対象とした校内別室指導において**オンデマンド教材等を活用**するとともに、**学習の成果を単位認定**につなげる取組をモデル実施
- ✓ **探究活動や体験活動を充実**させ、生徒の主体性や好奇心を伸ばす機会を創出
- ✓ スクールカウンセラー等を常時配置し、**教育相談体制を充実**するとともに、教室以外にも生徒の居場所を確保するなど、生徒が過ごしやすい環境を整備
- ✓ 不登校経験のある生徒にも配慮した**新たな入試方法**を導入
（学力検査の得点と調査書点の比率について、受検者の得点として**7：3と10：0**のいずれか高い方を採用）

（学校周辺図）



（時間割例）

朝	8:30～9:20	選択科目	1 限
	9:30～10:20	選択科目	2 限
共通（コアタイム）	10:30～10:40	SHR	
	10:40～11:30	必修修科目	3 限
	11:40～12:30	必修修科目	4 限
	12:30～13:10	昼	
	13:15～14:05	必修修科目	5 限
	14:15～15:05	必修修科目	6 限
夕	15:15～15:25	SHR	
	15:25～16:15	選択科目	7 限

<Ⅳ 改編に向けた今後のスケジュール（予定）>

令和7年10月

教育委員会決定
＜募集人員等＞



令和8年2月

入学者選抜実施

※ 推薦選抜はこれまでと同様1月下旬に実施



令和8年4月

改編

※ 学年進行により、令和10年度完成